

平成23年3月2日

本島・家プロジェクト企画案

主催 本島・家プロジェクト実行委員会
共催 丸亀市（予定）
NPO法人・地域空間プランニンググループ
協力 瀬戸内の島々交流協議会（島会）、京橋アート村
後援 福武地域文化振興財団（予定）
期間 2011年春～2013年秋（約3年間）
場所 香川県丸亀市本島町 泊、尻浜
テーマ

瀬戸大橋の周りに浮かぶ大小28の島々・塩飽諸島。本島はその中心に位置し、全国に名を馳せた塩飽水軍の本拠地として戦国時代、幕末と時代の節目に活躍してきました。塩飽勤番所（国指定重要文化財）には信長・秀吉・家康からの朱印状が残り、当時の自治の様子が今に伝えられています。また幕末太平洋を渡った咸臨丸の乗組員50人中35人が塩飽出身者だったことから、操船、造船技術の高さがうかがわれます。

また笠島まち並保存地区（国指定重要伝統建造物群保存地区）には、江戸時代から戦前にかけて建てられた家屋が約100棟残り、鬼瓦、こて絵、漆喰塗りの白壁、なまこ壁、持ちおくり、等「塩飽大工」と呼ばれる名工達の手仕事が今に伝えられています。35点もの国・県・市指定の重要文化財を有する文化財の宝庫です。

そして私たちはいま――。2013年の第2回瀬戸内国際芸術祭に向けて家プロジェクトを立ち上げます。

プロジェクト1 「生」東方世界

本島泊・松本家「島ミュージアム」

- 作家 森節子
- 作品 「しまのうち・そと」
- 建築協力・調査 福山大学水上優ゼミ学生
- 調査日時 春休み 3月13日（日）～15日（火）
- 改装実施 夏休み 日時未定
- イベント協力 山本なつき（ボーカル&ギター、香川県木田郡三木町在住）
桜音（ロック、岡山市）などを想定
- 内容：日展入選作等を展示する空間を整備し、現在森さんが活動中の奄美大島と時空を超えて海と空で島を結ぶインスタレーション。島空間。島とは何か
- 近くに宮本家 直島との違い――直島町（1つの自治体）本島（丸亀市の一部）

プロジェクト2 「死」 西方浄土

本島尻浜・片山家

- 作家 吉本+
- 作品 時のうつろい (いのちのさかい)
- 建築協力・調査 福山大学水上優ゼミ学生、海賊隊
- 調査日時 春休み 3月13日(日)～15日(火)
- 改装実施 夏休み 日時未定
- 実施期間 2011年春～2013年秋(約3年間)
- 内容：人間のいとなみがくずれゆく様と繁茂する植物とのあり様を竹(バンブー)を介して、死すべき人間と自然とのありのままの姿を素直に求めたらどうなるか。雑草や竹藪を人間の視点ではなく、むこう側から見るとどうなるのか。迫りくる過疎化はすでにはじまった。過疎の真ん中から、うち捨てられた村の内部からのぞく。生老病死。老いを乗り越えて。境界。結界。死。西方浄土
- 協力者 峰洋+千恵美
- 盆踊りイベント あの夜とこの夜、いったりきたり、盆の送り火

文責：丹羽英喜、調整：岡将男

3月13日の予定

岡山組

岡山駅発 8:41 マリンライナー13号

児島駅着 9:08

児島観光港発 9:30 六口丸海運

本島港着 10:00

泊、尻浜の調査、測量など

持参品：デジカメ、メジャー、掃除用具など

本島港発 16:35 19:10

児島観光港着 17:05 19:40

児島駅発 17:40 20:10

岡山駅着 18:03 20:36

福山組

福山から自動車丸亀港に直行し、フェリーで渡る。3日間滞在
宿泊地もある。丹羽さんの家も使える